



2026年2月13日

各位

会社名 株式会社T. S. I
代表者名 代表取締役社長 北山 忠雄
(コード番号：7362 東証グロース)
問合せ先 取締役管理部長 三宅 裕介
(TEL. 075-393-7177)

連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2025年2月14日に公表した2025年12月期（2025年1月1日～2025年12月31日）の連結業績予想について、実績値と差異が生じることとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025年12月期（2025年1月1日～2025年12月31日）連結業績予想と実績値との差異

	連 結 売 上 高	連 結 営 業 利 益	連 結 経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,071	百万円 117	百万円 207	百万円 127	円 銭 83.98
実績値（B）	4,886	40	138	81	53.98
増減額（B-A）	△185	△76	△69	△45	—
増減率（％）	△3.7	△65.3	△33.3	△35.6	—
（ご参考）前期実績 （2024年12月期）	4,707	150	191	125	82.86

※2024年12月期の数値については、会計方針の変更に伴い遡及修正が行われたため、遡及修正後の数値を記載しております。

2. 差異が生じた理由

2025年12月期は、介護事業では売上高は予算達成するも、新拠点（関東）の投資、特定技能外国人人材採用のための投資及び自社システム「CareMaster」のための投資を進め、米の値上がりに対する価格転嫁実施までのタイムラグも発生し、予算を下回りました。また、介護保険特有の制度である「介護人材確保・職場環境改善等事業費補助金」が2025年に単年度で実施され、各都府県などから当社が

補助金を受け、当社では同額以上に従業員に賃金を支給しております。この補助金を受給することにより、売上原価となる人件費が増え、営業利益が減少します。一方で、補助金として会計上収益計上されることで、経常利益に対してはほぼ影響が無くなることから、営業利益と予算値との差異が大きくなっております。

不動産事業では、外部の建築請負案件の期ずれが発生し、100%完成を見込んでいた案件が20%強の完成度となり、残りは2026年に繰延べとなったことから、売上高、各段階利益が予算を下回りました。

これらの2事業それぞれで業績予想に対して実績が下回ったことから、連結業績予想と実績値との差異が発生いたしました。

以 上